

アイコンヤマト株式会社

鳥取県鳥取市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

地域・社会の人々に安心・安全・快適な生活環境を創造し、笑顔あふれるまちづくり

- ストリートビューシステム（全方位ムービー画像）開発による事業展開
- UAV（ドローン）の空撮データと地上データを活用した測量業務の効率化
- 従業員の知識・技術向上のため、専従の研究開発人員を雇用し、人材育成

企業基本情報

所在地	鳥取県鳥取市国府町分上 3 丁目 313
電話 / FAX	0857-24-3755/0857-27-6726
U R L	http://www.icony.jp
代表者	代表取締役 池谷 勇治
設立	1988 年
資本金	1,000 万円
従業員数	28 人



会社概要

建設コンサルタント業（測量・設計・補償・地質）として、主に公共事業を行っている。その他にも GIS（地理情報システム）による各種管理台帳の電子化やシステム開発を行っている。2007 年には鳥取県発注のプロポーザル（山地災害情報システム開発業務）で大手企業を抑え、県内業者では初めてとなる提案型業務を受注した。道路台帳システム・河川台帳システム・砂防台帳システム・水道台帳システムと導入実績を上げている。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

》》ストリートビューシステム（全方位ムービー画像）を開発

自社開発した GIS（地理情報システム）と新技術測量機器 IP-S2（全方位ムービー画像）を組合わせたオリジナル及びローカル版ストリートビューシステムを WEB 上で閲覧できる商品を開発した。

鳥取県に特化したローカル版のストリートビューシステムが開発できたことにより、バーチャル旅行体験など地域・観光情報を発信する新たな情報ツールとして活用されており、新たな販路開拓が進んでいる。



ストリートビューシステム

》》UAV（ドローン）を活用した測量業務の効率化

発注者からの工期短縮、コストダウン、広域データ取得の要望に対応するため、現場の地形データを短時間で取得することができる UAV（ドローン）を活用した測量を実施。地上で行う測量と比べて測量時間の短縮により生産性向上を図っている。

また、UAV（ドローン）で測量した空撮データと地上レーザー測量した地上データを組み合わせた 3 次元測量データを活用した設計・施工計画により作業効率化を図っている。



UAV（ドローン）を活用した測量

》》従業員の知識・技術向上のための人材育成

国土交通省が推進する取組「i-construction」を実施するために、専従の研究開発人員を雇用し、UAV（ドローン）を活用した測量を実施している。

また、資格取得のために講習や試験日の情報収集を行い従業員へ提示することにより、意識啓発を図るなど人材育成計画の策定を実施し、勤務時間内に講習を受講できるように配慮した計画的な取組により技術革新に対応できる社内体制を整えている。



UAV（ドローン）による 3D モデル